

「復興農学会」幹事会（第13回）議事録

文責 新田 洋司（福島大学）

日時 2024年10月8日（火）18時00分～18時25分

方法 ZoomによるWeb会議

出席者 大川 泰一郎（東京農工大学）、黒瀧 秀久（東北農林専門職大学）、佐伯 爽（東海大学）、新田 洋司（福島大学）、溝口 勝（東京大学）、Djedidi Salem（福島大学）
（敬称略）

開会に先立って、今回の幹事会から出席する Djedidi Salem 研究員（本年8月に福島大学に着任）よりあいさつがあった。

議事

1. 各大学等における会員の確認・入会の状況について（新田）

（1）会員数

新田より、本日（2024年10月8日）現在の会員数がおおよそ110名であること、名簿記載の名前に重複等があり、現在確認中であることが報告された。

（2）年会費の納入状況

新田より、2024年9月19日現在の年会費の納入状況と、会員に納入状況と納入依頼（2024年9月19日）をして以降の納入状況（2024年10月4日）が報告された。以下のとおりであった。

・2024年9月19日現在の納入状況

2022年度まで：53名

2023年度まで：35名

2024年度まで：6名

2025年度まで：1名

・年会費納入状況通知（2024年9月19日）後の納入状況（2024年10月4日現在）

2022年度会費：74名（148,000円）

2023年度会費：46名（92,000円）

2024年度会費：35名（70,000円）

2. 学会誌「復興農学会誌」の編集・発行状況について（新田）

新田より、編集委員長 内田 教授より、現在、原著論文1報が審査中であるとの報告があったことが報告された。

3. その他

（1）学会誌「復興農学会誌」の特別号の発行について（溝口）

溝口 教授より、「復興農学会誌」のSpecial Issue（特別号）を発行してはどうかとの提案があった。具体的には、東京大学大学院農学生命科学研究科で実施されている留学生を対象としたプログラム IPADS（International Program in Agricultural Development Studies）では福島の前被災地・被災農耕地等を対象とした研究成果などがあり、それらをまとめて、「留学生の目から見た福島」などのような特別号の発行などが考えられるとのことであった。審議の結果、了承された。今後は、編集方法や発行方法・時期などについて編集委員会（委員長：内田 教授）が検討し進めることとなった。

以上

今後の予定

- ・月例会（第 18 回） 2024 年 11 月 12 日（火）17 時 00 分から
 - ・月例会（第 19 回） 2024 年 12 月 10 日（火）17 時 00 分から
 - ・幹事会（第 14 回） 2024 年 12 月 10 日（火）18 時 00 分から
- （月例会：毎月第 2 火曜日 17 時 00 分から開催。幹事会：偶数月第 2 火曜日 18 時 00 分から開催）